



平成25年 年頭に当たって

(公社)世田谷工業振興協会
会長 井上 治三郎



「井上会長」

皆様には、お健やかに佳き新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

旧年中は、当協会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

昨年は、一昨年の東日本大震災及び福島原発事故の復旧・復興作業が、ボランティアをはじめとした多くの人の努力にもかかわらず、その処理・対応が思うように進まず、

未だ多くの方々が故郷に帰ることも出来ないまま、他の地において、先行き不安な生活を送っておられる状況が、依然として続く一年でありました。着実・迅速なる復旧・復興を切に願うものであります。

そのような中、ロンドンオリンピックにおいて日本選手は、史上最多記録の38個のメダルを獲得する大活躍を見せ、また、山中伸弥教授がノーベル賞を受賞するなど、日本中に感動と勇気を与えてくれた素晴らしい年でもありました。

一方、経済面に目を転じますと、昨年は、一年を通して「円高・デフレ」の文字が新聞等から消えることが無く、企業経営にとっては、大変厳しい経済環境でありました。

また、政治面では、年末に、今後の国政と都政運営の方向性を決定する、衆議院議員選挙、都知事選挙、都議会議員補欠選挙が行われました。

結果については、ご案内のとおりであります。この春の賀詞交歓会等に出席しますと、期待感あふれる経済動向を話される方が多く、会場の雰囲気も和やかさが大いに感じられるものであります。



しかしながら、ヨーロッパを中心とした世界的な景気低迷等が経済現況の要因となっており、長年続いた「円高・デフレ」からの脱却は、そう簡単なものではないと思ひますし、今年も引き続き、厳しい企業経営が求められることと考えます。

総務省発表の、昨年12月における製造業の従業者数が、半世紀ぶりに一千万人を下回ったとか。円高による工場閉鎖等がその要因と推察されるのですが、国には、是非、「製造業の成長なくして日本経済の成長はない。」の視点に立って、スピーディで効果ある中小企業対策、景気回復策を強力に進めていただきたく、大いに期待するものであります。

世工振としましても、組織力の強化が喫緊の課題であり、財政基盤の確立、会員増強を図って参らねばなりません。合わせて、皆様の、企業経営の一助となるべく人材育成事業をはじめとした経営支援事業等を積極的に図っていかねばと考えているところです。

また、昭和64年に三工業団体が合体し、法人化して今年で25年目となります。公益社団法人としても二年目。節目の年として、役・職員一丸となって地域産業の活性化、地域社会の発展に寄与すべく、努力を傾注して参る覚悟でございます。

会員の皆様はじめ、世田谷区、(公財)世田谷区産業振興公社等関係機関、関係諸団体の皆様におかれましては、当協会活動に対しまして、より一層のご指導・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、この一年が皆様方にとりまして、ご健勝・ご繁栄の年であることを心から祈念申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

平成25年度会議日程など 決まる！

●会議日程

総 会

6月11日 (火)

理 事 会

- ① 5月 8日 (水)
- ② 7月 23日 (火)
- ③ 10月 22日 (火)
- ④ 1月 21日 (火)
- ⑤ 3月 25日 (火)

三役・委員長会

- ① 4月 18日 (木)
- ② 6月 25日 (火)
- ③ 9月 12日 (木)
- ④ 12月 12日 (木)
- ⑤ 2月 13日 (木)

青 年 部

- ① 5月13日 (月)
- ② 7月 8日 (月)
- ③ 9月 9日 (月)
- ④ 11月11日 (月)
- ⑤ 1月28日 (火)

◎ <フォーラムSKK'89>

原則として、毎月第1火曜日とする。

●主要な事業日程

- ◆ 世工振春季ゴルフコンペ 4月16日 (火)
- ◆ 総会懇親会 6月11日 (火)
- ◇ 合同ビジネスマッチング 7月 9日 (火)

◆ 優良工業地視察研修

7月19日 (金)
20日 (土)

◇ ふるさと区民まつり

8月 3日 (土)
4日 (日)

◆ 世工振秋季ゴルフコンペ

10月 5日 (土)

◇ せたがや未来博

10月19日 (土)
20日 (日)

◇ 都産業交流展

10月30日 (水)
～ 11月 1日 (金)

◆ 新春経済講演会

1月17日 (金)

◆ 新年賀詞交歓会

1月17日 (金)

※ ◆は、世工振の主催事業です。

1月24日に開かれた第4回理事会において、平成25年度の会議日程並びに主要な事業(世工振主催)の日程が、下記のとおり決まりました。なお、総務・広報・工業立地対策・事業推進の委員会については、必要に応じてその都度開催することとしました。

受講者・相談者の皆さんの
ご来場をお待ちしています！！

自然エネルギー活用対策講座・個別相談

- 太陽光発電は？ 風力発電は？
- 自然エネルギーの「固定価格買取制度」とは？

今、日本はもとより全世界において、“自然エネルギーの活用”が大きく叫ばれています。

日本においては、一昨年原発事故を契機として、太陽光発電をはじめ、自然エネルギー活用に係わる色々な取り組みが進んでいます。

世工振は、東京工業団体連合会と共催により、下記のとおり、自然エネルギー関連の講演会並びに個別相談会を開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

講演会

と き : 平成25年2月25日(月)午後6時
と ころ : 三軒茶屋・世田谷産業プラザ(「西友」前)
5階 しゃれなあどホール「オリオン」
演 題 : 「再生可能エネルギーの特徴と展望」
講 師 : 進藤 勇治 氏
(科学評論家・元通産省企画官・工学博士)
定 員 : 100名(先着順とさせていただきます。)
受講料 : 無 料

相談会

工団連に登録の、自然エネルギー・省エネ等の専門家が、2/25(月)の講演前(午後3時～6時迄)に相談をお受けします。
事前申し込みが必要です。ご希望の方は、工団連事務局(☎3546-2525)まで、お電話でお申し込み下さい。

< お問合せ先 >
(公社)世田谷工業振興協会 ☎ 3421-2863

車のご当地 < 世田谷 > ナンバーを 実現させましょう！！

世工振は、東商世田谷支部等で構成する「世田谷ナンバーを実現する会」の一員として、平成26年度導入を目指して、この運動に参加しています。

- ◎ 世田谷の知名度をアップさせ、世田谷ブランドを全国に発信しましょう！
- ◎ 知名度アップにより、地域振興、産業活性化、観光振興につなげましょう！
- ◎ 地域に対する愛着心をつくり、区民としての誇りを高めることとしましょう。

この運動で、今一番求められるのは、多くの皆さんの関心と支持です。一人でも多くの署名を頂きたく「署名用紙」・チラシを同封します。

- ・ 運動趣旨にご賛同の方でしたら区内・区外の居住を問いません。
 - ・ ご家族・従業員の皆様のご協力もよろしく願いいたします。
 - ・ 署名欄が足りない場合は、コピーをお願いします。
 - ・ ご住所のご記入については、町名までで結構です。
- ご署名が終わりましたら、FAXで、世工振(FAX 3422-4777)迄ご送付願います。
締め切りは、一応、4月末日までとさせていただきます。

最優秀賞として副賞を協賛

— 世田谷ガリレオコンテスト —

世田谷区教育委員会が実施する、「世田谷ガリレオコンテスト」の最優秀者三名に対し、副賞として会員企業製作の「楯」を協賛・提供することが決定しました。このコンテストは、中学生の科学への興味や関心を高め、理科を学ぶ喜びや意欲を育てることを目的に実施するものです。

2月2日、世田谷区民会館において、書類選考で選ばれた生徒九名の研究発表により、行われました。

将来、世田谷区から「偉大な科学者」が輩出することを、大いに期待したいものです。



(副賞の楯)

「平成25年 新春経済講演会」開催される

新春の初イベントで伝統ある「新春経済講演会」が、1月11日午後3時より、三軒茶屋の世田谷産業プラザ5階「スワン・ビーナス」で行われました。

今年の演題は、「アジアの時代の中国ビジネス」として、元・日立製作所・日立アジア(香港)社社長、現・浦上アジア経営研究所代表の浦上 清氏に講演をいただきました。

「中国ビジネス展開の方向性と課題」等5項目の構成で、海外における最も重要な経営課題を、①人材対応 ②コスト削減として詳細な解説をされ、また、「日本企業は、付加価値の高いところで勝負しないと勝てない。」などと分かり易く、示唆に富んだ内容の90分を、50名近い受講者の皆さんが熱心に聞き入っていました。

< 会員の皆さんに、「講演要旨」を同封します。 >



(浦上氏)

公益社団法人として初めての賀詞交歓会を開く

昨年の暮れの衆議院議員選挙において、新たな政権が誕生。厳しい社会経済情勢が続く状況の下、大きな期待感を背負って2013年が動き始めました。

区内企業経営者にとって、脱皮を図り希望が持てる巳年となることの願いを込めて、世工振の新年賀詞交歓会が、1月11日、産業プラザ3階大会議室で行われました。年始早々の大変お忙しい中を、保坂展人世田谷区長、畠山晋一世田谷区議会議長はじめ、多くの来賓者及び会員の皆さんが参加され、例年に増して和やかな交流の場となりました。



フォーラムSKK'89・青年部 合同新年会を開催

1月28日、両グループの、年に一度の情報交換の集いとして「合同新年会」が「銀座アスター三軒茶屋賓館」で開かれました。

来賓として、ご挨拶をいただいた世田谷区の大石工業・雇用促進課長、(公財)世田谷区産業振興公社の本橋産業振興課長のご両名をはじめ、青年会議所、区商連、三法人会青年部の代表の方々をお招きし、同じく親会の井上会長の乾杯のご発声で、賑々しく懇親の場へと移りました。

その中で、タイミングよろしく当日の「日刊工業新聞」の一面に掲載された、世工振会員企業5社(※)で開発の事業所向け「放射線測定器」について、製作者の一人である、フォーラム会員の田中社長より説明・報告があるなど、例年にない参加者の多さと共に、中味の濃い新年会となりました。

(※) ㈱岡田計器製作所・㈱栗原商會・㈱繁岡美術・
㈱田中電気研究所・㈱山田精機